

東京医療

東京医療生活協同組合の理念 「誠実」

東京医療生協職員の倫理綱領

1. 私たちは医療の質の向上に努め、人格教養を高めることによって、全人的医療を目指します。
2. 私たちは医療記録を適正に管理し、また知り得た内容を他にもりません。
3. 私たちは病める人々の権利の擁護とプライバシーの保護に努めます。
4. 私たちは病院医療にかかわるあらゆる安全管理に最大の努力を払います。
5. 私たちは地域の人々により良い医療を提供するために、他の機関との積極的な連携を推進します。

発行人 理事長 池澤 康郎 発行責任者 事務局長 森久保 豊

東京都中野区中央四丁目59番16号

03-3382-1231代 郵便番号 03-3382-9991

中野総合病院ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp> E-mail: soumu@nakanosogo.or.jp

予防接種を受けましょう



小児科部長 田中 邦生

乳幼児期には免疫(病気に対する抵抗力)が未発達なため、さまざまな感染症にかかります。感染症の中には、確実な治療法がない病気や、予後が悪い病気もあります。そのような感染症には、かからないように予防することが大切です。ワクチンで防げる病気は一部ですが、感染症を予防するためにワクチンの接種を受けましょう。また、予防接種には接種時期も重要ですので、接種計画を立てましょう。

1. 予防接種スケジュールについて(1歳未満)

予防接種には、予防接種法によって対象疾病、対象者および接種期間が定められた定期予防接種と、それ以外の任意予防接種があります。

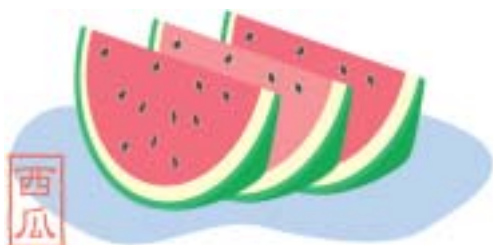
1) 定期予防接種について

1歳になるまでに受ける定期予防接種には、DPT(ジフテリア、百日咳、破傷風の三種混合ワクチン)、BCG(結核の予防接種)、ポリオ(小児まひ)があり、公費負担で受けることができます。

DPTは個別接種で各病院・診療所(予防接種実施医療機関)で受けることができます。期初回として3~8週間毎に3回の接種が必要です。1回目は生後3ヵ月から受けることができますので、BCG接種(生後4ヵ月頃)の前に1回か2回のDPTをお受けください。

次はBCGになりますが、BCGの接種期限は生後6ヵ月までで、集団接種になります。BCG後に、残りのDPTをお受けください。

DPT3回、BCG接種が済んでからポリオワクチンをお受けください。ポリオワクチンは春と秋の年2回の集団予防接種になっていますので、1歳になるまでにポリオワクチンを受けられない場合もありますが、あせる必要はありません。その場合は、1歳になったらMRワクチン(麻しん・風しん混合ワクチン)接種を優先し、その後ポリオワクチンをお受けください。



異なる予防接種を続けて受ける場合は、一定の期間をあける必要があります。DPTの後は6日以上、BCG、ポリオ、MRワクチンの後は27日以上あけます。



1歳までの理想的なワクチンスケジュール(中野区のウェブサイトより)

は下段の図のようになります。BCGとポリオの接種日程および会場は中野区のウェブサイトより閲覧することができます。

2) 任意予防接種について

任意予防接種(自費)として Hib(ヒブ)ワクチンがあります。2008年12月、ようやく日本で発売され、接種が可能になりました。

Hib(ヒブ)とは、ヘモフィルスインフルエンザ菌b型という細菌のことで、細菌性髄膜炎を起こすことがあります。Hib髄膜炎は、予後が悪く、WHOは1998年にHibワクチンを乳幼児への定期予防接種に推奨しています。

生後2ヵ月以上7ヵ月未満のお子さんは4~8週間の間隔で3回、7ヵ月以上1歳未満のお子さんは4~8週間の間隔で2回、1歳以上5歳未満のお子さんは1回接種します。1歳未満のお子さんは1年後に1回追加接種が必要です。HibワクチンはDPTと同じ日に接種が可能です。

ただ、Hibワクチンは現在供給が少なく、接種まで1~2ヵ月お待たせする事になります。ご希望の方は医療機関にご相談ください。

2. その他のワクチンについて

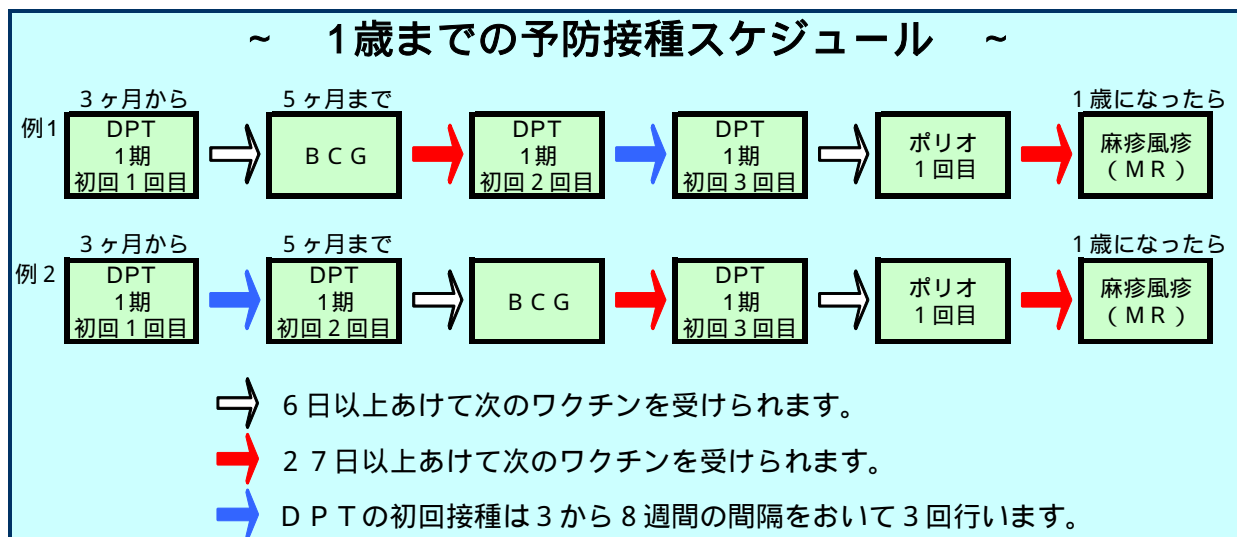
1) 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)と水痘(みずぼうそう)ワクチンについて

中野区では、平成21年4月から、流行性耳下腺炎と水痘の任意予防接種費用の一部を助成することになりました。中野区に住所がある、1歳から小学校就学前のお子さんが対象です。自己負担額は医療機関により異なりますので、各医療機関にお問い合わせください。

接種時期ですが、流行性耳下腺炎や水痘ワクチンの前に、MRワクチンを優先してお受けください。流行性耳下腺炎および水痘ワクチン後、他のワクチンを受ける場合は27日以上間隔をあけてください。

2) 日本脳炎ワクチンについて

平成21年6月2日に、新しい乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンが発売されました。第1期定期予防接種として使用できるようになりましたが、従来のワクチンと同様、積極的推奨は行っていません。第1期は生後6ヵ月から接種可能ですが、標準的な接種年齢は3歳で、初回免疫として1~4週間の間隔で2回接種を行い、1年後に1回追加免疫を行います。日本脳炎ワクチン後、他のワクチンを受ける場合は6日以上間隔をあけてください。



8月の小児救急体制



中野総合病院では、中野区並びに中野区医師会のご協力を得て、小児の初期(1次)救急として「**準夜間小児初期救急診療**」を救急外来で実施しています。

一般診療所の診察時間が終わった後、お子さんが急病の際にはぜひご利用ください。15歳以下のお子さんを対象に、小児科医が診療を行います。血液検査、点滴等の処置、入院等を必要とする場合は他病院を紹介します。

8月1日から31日までの、準夜間小児初期救急医療体制は下記の通りです。変更もあり得ますので、この折はお許し下さい。

8月準夜間小児初期救急担当医(毎日午後7時～午後10時)

夜間受付 03-3382-9991

日	月	火	水	木	金	土
						1 保崎 明
2 小須賀基通	3 小須賀基通	4 渡辺 幸康	5 矢野 貴彦	6 小須賀基通	7 清水 泰岳	8 小椋 雅夫
9 清水 泰岳	10 小須賀基通	11 柴田 淳	12 四宮 雅子	13 小須賀基通	14 清水 泰岳	15 清水 康岳
16 小須賀基通	17 小須賀基通	18 小林 楠和	19 渡辺 仁	20 小須賀基通	21 清水 泰岳	22 小椋 雅夫
23 石山 昭彦	24 小須賀基通	25 久利 由美	26 藤間 芳郎	27 小須賀基通	28 清水 泰岳	29 小須賀基通
30 石山 昭彦	31 小須賀基通					

中野総合病院業務概況(平成21年6月)

	延患者数		手術件数		入院主要手術
	入院	外来	入院	外来	
内科	2,326	4,620	19	2	血管塞栓術(腹腔内),中心静脈栄養埋込型カテーテル設置(頭頸部その他),内シャント設置術
精神神経科	0	829	0	0	
神経内科	1,297	995	3	0	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術を含む)
小児科	0	364	0	0	
外科	1,178	1,229	78	23	胃全摘術(悪性腫瘍手術),膵頭部腫瘍切除術(膵頭十二指腸切除術),腹腔鏡下直腸切除・切断術(低位前方切除術)
整形外科	1,120	3,115	39	30	人工関節置換術(膝),人工骨頭挿入術(股),四肢切断術(大腿)
形成外科	62	420	7	50	四肢・軀幹軟部腫瘍摘出術(軀幹),分層植皮術(25cm2以上100cm2未満),皮膚・皮下腫瘍摘出術(露出部以外)(長径6cm以上)
脳神経外科	138	513	4	0	頭蓋内腫瘍摘出術(その他),穿頭脳室ドレナージ
皮膚科	64	1,889	1	26	皮膚切開術(長径10cm未満)
泌尿器科	168	794	13	1	腎(尿管)悪性腫瘍手術,経尿道的前立腺手術,リンパ節群郭清術(骨盤)
婦人科	48	510	3	1	腹腔鏡下子宮筋腫摘出(核出)術,子宮鏡下子宮筋腫摘出術
眼科	46	1,042	20	5	網膜光凝固術(その他特殊),水晶体再建術(眼内レンズを挿入する場合)
耳鼻咽喉科	88	1,213	6	5	口蓋扁桃手術(摘出)
放射線科	0	58	0	0	
療養病棟	960	0	0	0	
合計	7,495	17,591	193	143	